

この二つのことをバランスよく行うことにより、自分の力が更に伸びていきます。

三つ目は、自由研究や工作など、何か一つは、じっくり時間をかけて取り組むということです。これこそ、夏休みを最も活かすことができる学びです。もう既に考えている人もいます。

じゅうけんきゅう  
こうさくなどに  
じっくりとくむ



もし、まだだったら、7月中には決めましょう。お家の人や友達に相談してもよいと思います。じっくり取り組むには、しっかりと計画を立てることが必要です。そうすることによって、時間はかかるかもしれませんが、完成したときの達成感も大きなものとなります。

思うようにならないときこそ前向きに捉えて、どのように過ごすことが、より楽しく実りのある夏休みになるのか、よく考えて行動することが大事になってきます。最後は自分次第です。きつい思いをするかもしれませんが、それが自分を成長させることにつながります。



## 夏休みも本に親しみましょう

子どもたちは、昨年度にも増して図書室に通い、多くの本を読んでいます。6月末時点での貸出冊数は2,913冊でした。新しい本も適宜購入していきます。夏休みは、じっくりと本に親しむことができます。たくさん借りて、心と知識を豊かにしてほしいと思います。



ご紹介が遅くなってしまいましたが、今回市内全小・中学校及び義務教育学校に「株式会社エレナ」様から本を寄贈していただきました。本校にも10冊届いています。ここで、ご紹介させていただきます。

- 地球のふしぎ 講談社の動く図鑑 MOVE
- 地球がぐっと近くなる SDGs とボクらをつなぐ本
- なぜ僕らは働くのか
- こども六法
- 学校では教えてくれない大切なこと31 地球ってすごい
- こども SDGs
- クジラのおなかからプラスチック
- プラスチックのうみ
- 世界がもし100人の村だったら
- ゴミ島のサバイバル



## 体育館講堂の建築工事も順調に進んでいますVo.8

小学校体育館及び世知原地区コミュニティセンター講堂の外装及び内装の工事は、ほぼ終了いたしました。今回も特別



な許可をいただいて、体育館の室内の写真を掲載しています。

これから先は、外構工事と校舎からの渡り廊下工事に移っていきます。

